



より良い未来を共に築く、持続可能なまちづくりへの挑戦

# 過去最大！1009億円 第6次草津市総合計画<第2期>スタート 令和7年度予算を可決しました

令和7年3月26日、2月定例会が閉会し、令和7年度予算が可決されました。一般会計652億円、特別会計357億円、合計1009億円と、過去最大規模の予算となります。歳入については、個人市民税・法人市民税、および固定資産税の増収が見込まれています。無駄を省き、市民の暮らしに直結する社会保障と、未来への投資とのバランスを十分に考慮しながら、確実な予算執行を求めてまいります。

## 輝勢会の主な要望に関連する予算

### こども・子育て

225億3112万円

#### 待機児童対策推進費 (小規模保育施設整備費補助金)

民間事業者の保育施設整備を支援します

#### 給食材料費高騰対策事業費

中学校給食に加え、小学校1学期分の給食費無償となります ...など



### 高齢者支援

145億4015万円

#### 高齢者等ごみ出し支援事業費

ゴミ出し困難世帯を支援する団体を補助されます

#### 带状疱疹予防接種費 (定期接種化)

定期接種化に伴い、助成の対象になります ...など



### 防犯・防災

22億9208万円

#### 防災対策費

一斉放送設備の更新と新たに備蓄倉庫が整備されます

#### くらし見守り防犯カメラ設置事業費

闇バイト対策として防犯カメラが増設されます ...など



### まちづくり

10億3093万円

#### 地域まちづくりセンター整備費

...など

老朽化に伴い矢倉と山田まちづくりセンターが改築されます

### 歴史文化

5億4821万円

#### (仮称) 歴史資料館整備費

...など

計画地や諸室の規模など整備基本計画を策定します

### 産業振興

8121万円

#### 道の駅草津リノベーション推進費

...など

「グリーンプラザからすま」の改修等の基本設計を策定します



2月定例会では会派代表質問ならびに一般質問で7名の会派メンバーが登壇しました

### 会派代表質問

- 小野元嗣 ●令和7年度当初予算概要について ●安全・安心の向上に向けた取り組み強化について ●産業振興について ●今後の都市づくりについて ●農水産業振興について ●緑を活かしたまちづくりについて ●地球温暖化対策と自然環境保全について ●子育て支援・教育の充実について ●健康福祉について ●本市におけるDX推進について ●人権が尊重されるまちづくりについて

- 中島美徳 ●草津市における観光事業や賑わい創出施設の整備について ●免許返納した高齢者や体の不自由な方への社会参加を促進するための支援について

- 横江政則 ●老人クラブの現状と今後のコミュニティ活動について ●第3次健康くさつ21に関することについて ●まちづくりセンターでの証明書交付サービスについて

- 福田茂雄 ●災害時の医療救護活動について ●草津市歯科保健事業について

- 中嶋昭雄 ●湖辺エリアの新たな賑わい創出について ●企業誘致などの取り組みについて

- 山元宏和 ●伝統文化の継承について ●自然環境保全地区の活用について

- 伊吹達郎 ●高齢者等ごみ出し支援事業について ●指定管理者制度の見直しについて

# 輝勢会活動レポート

## 会派行政視察（鹿児島県・佐賀県）



### 鹿児島県指宿市 「池田湖周辺における観光地整備事業」

観光客や市民が池田湖や開聞岳の眺望を満喫できるよう、鹿児島県の魅力ある観光地づくり事業の採択を受け、池田湖周辺における観光地整備を進めています。令和3年度以降、観光施設や公衆トイレの新築工事、広場や駐車場の整備工事を進められています。

これまで通過のみであった当該エリアにおいて、観光客に立ち止まってもらうための施設のメインとなるIKEDAKO PAX(いけだ湖パクス)の整備にあたって、経緯と考え方や整備効果（周辺商工観光に及ぼした影響等）について、草津市の観光事業や賑わい創出に活かさないか、調査させていただきました。



### 佐賀県鳥栖市 「サザン鳥栖クロスパーク開発事業」

鳥栖市では、産業立地に適した大規模な用地が不足しており、移転や進出を希望する事業者ニーズに十分応えられていない状況にあります。そこで、現在整備が進められている小郡鳥栖南スマートインターチェンジの周辺を新たな産業用地として開発する計画が進行中です。この開発にあたっては、事業者ニーズに迅速に対応する必要があることから、「地域未来投資促進法（地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律）」を活用し、民間の活力を取り入れながら、スピード感を持った産業用地の創出を目指しています。

今回の視察では、鳥栖市の産業振興に向けた具体的な取り組みや、地域経済の活性化に向けた戦略について詳しく学ぶことができ、視察を通じて得た知見を整理し、草津市の課題でもある今後の産業誘致政策のあり方について考察していきます。

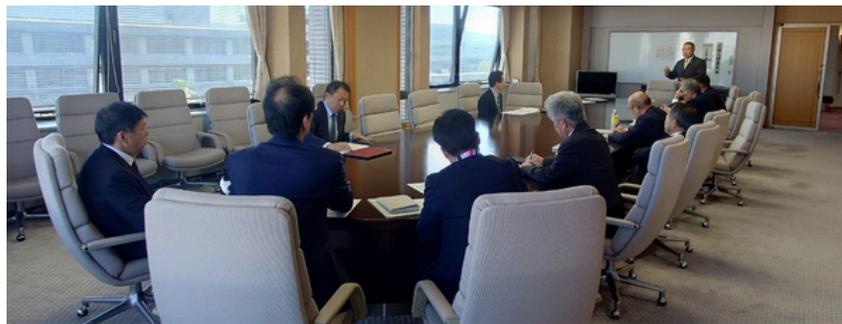


### 鹿児島県南九州市 「知覧特攻平和会館」

知覧特攻平和会館は、第二次世界大戦末期に特攻基地として使用された知覧飛行場の歴史を後世に伝え、平和の尊さを学ぶ場として、平成5年（1993年）に設立されました。ここでは、沖縄戦で出撃した陸軍特攻隊員の遺書や遺品、写真、戦闘機の残骸などが展示されており、特攻隊員がどのような思いで戦場に向かったのかを知ることができます。今回の視察では、知覧特攻平和会館の果たす役割と、平和学習に対する現在の取り組みについて詳しく学ぶことができ、今の時代に合った学び方を含めた人権政策につながる貴重な調査でした。

## その他の会派活動

### PTAの現状に関する勉強会



11月25日、会派主催で「PTAの現状」をテーマに勉強会を開催し、滋賀県PTA連絡協議会顧問・塚本晃弘氏を講師に迎えました。PTAは、保護者と教員が「子どもたちを健やかに育む」という共通の目的のもとに構成されており、子どもの学びを支える活動や、大人が学ぶ場づくりを行っています。

現在は、単位PTA（単P）を基盤に、市町・県レベルの連絡協議会と連携しながら活動していますが、近年は広域組織からの脱退や、活動への負担感などを背景とした解散の動きもあり、活動の継続が難しい状況も見られます。

今回の勉強会を通じて、PTAの本来の役割を改めて確認するとともに、子どもたちの健やかな成長を支えるための新たな仕組みづくりの必要性について、会派内で共通認識を持つ貴重な機会となりました。

### 半導体事業に関する勉強会



2月12日、草津市にある立命館大学 総合科学技術研究機構の金子健太郎教授をお招きし、半導体事業の現状と今後の展望 についてご教授いただきました。

金子教授からは、半導体業界の国内外の動向や技術革新の進展、さらには地域経済への影響について、大変貴重なお話を伺うことができました。特に、近年の半導体産業の成長が 産業振興や企業誘致の観点からも重要な要素であることを再認識するとともに、地域における可能性について示唆に富むご意見をいただきました。

私たち輝勢会としても、今回の学びをもとに半導体関連企業の誘致や地域産業の発展の可能性について、今後の政策検討に活かしてまいります。引き続き、地域経済の発展に寄与する施策を検討し、実現に向けて尽力してまいります。

### MORE INFORMATION >>

### 草津栗東行政事務組合において火葬場整備・運営事業の落札者が決定しました

栗東市と共同整備が進められている新火葬場について、両市が設立した草津栗東行政事務組合により、令和10年3月の供用開始に向け、事業が進められています。令和7年3月に火葬場整備・運営事業に係る落札者が決定されました。

—落札者—

東亜建設工業グループ

（代表企業：東亜建設工業株式会社 大阪支店）

### 栗東市小野地先に令和10年3月供用開始予定